



## 滋賀県感染症発生動向調査 感染症月報 2020年1月

2020年3月4日発行 滋賀県感染症情報センター

### 1. コメント

薬剤耐性菌感染症は、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症およびメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が共に減少しました。

性感染症では、性器クラミジア感染症および淋菌感染症が増加し、性器ヘルペスウイルス感染症が減少しました。

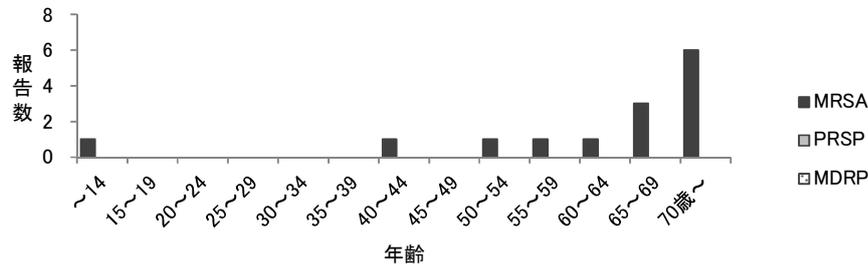
### 2. 薬剤耐性菌感染症(定点医療機関；9医療機関)

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

「-」;「0 報告」

疾病名	保健所別							滋賀県		全国
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	総数	先月比	総数
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症	6.00	-	-	3.00	-	5.00	-	2.00	↓	2.82
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	↓	0.25
薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02

(2) 年齢階級別の報告数(今月)

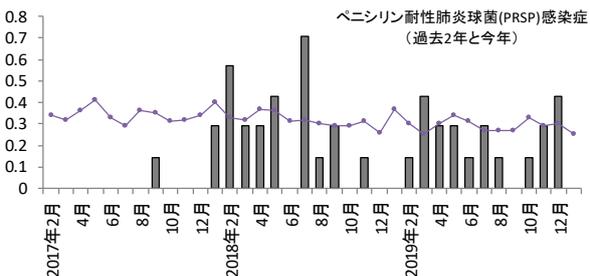
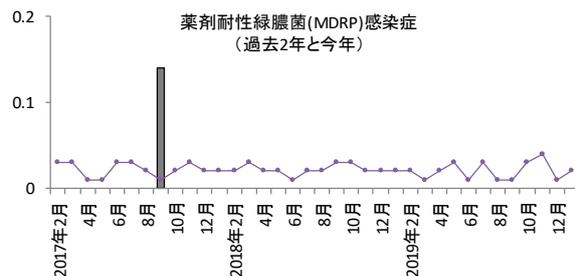
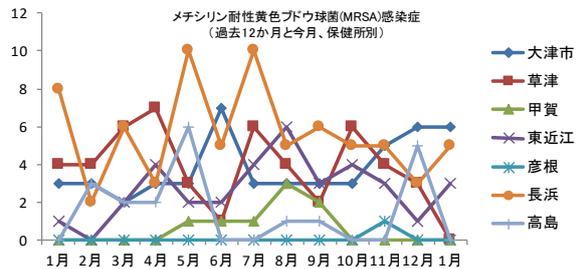
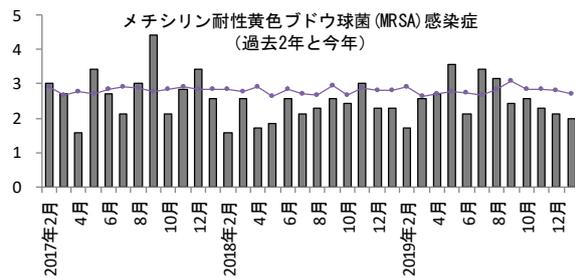


(3) 定点あたり報告数の推移

縦軸：定点あたり報告数

● 全国

■ 滋賀県



滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症を定点把握対象感染症と呼びます。それらの疾病のうち、性感染症定点9機関(産科婦科系4機関および泌尿器科若しくは皮膚科5機関)から報告される性感染症4疾病と基幹定点7機関(およそ患者を300人以上収容できる施設)から報告される薬剤耐性菌感染症3疾病の患者数は、月を調査単位として集計しています。

### 3. 性感染症(定点医療機関；7医療機関)

(1) 滋賀県および保健所別の定点あたり報告数(今月)

「-」:「0報告」

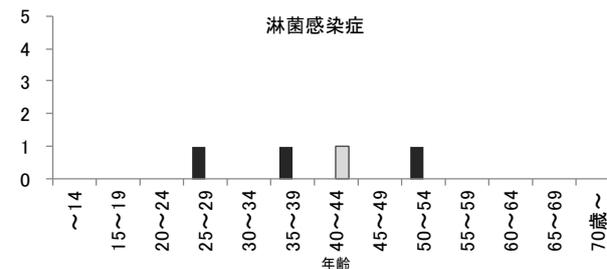
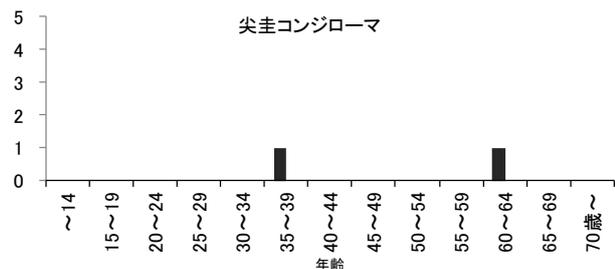
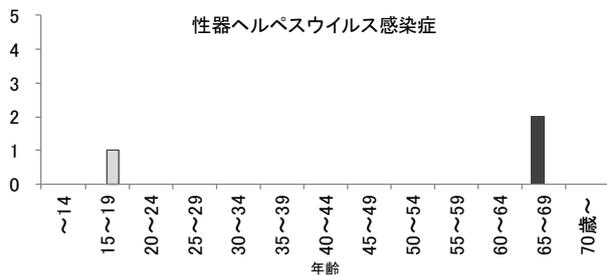
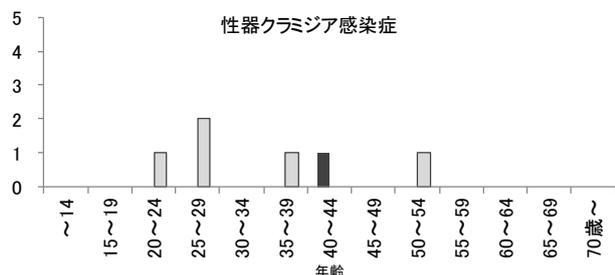
疾病名	保健所別							滋賀県			全国	
	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島(*)	性別	総数	先月比	性別	総数
性器クラミジア感染症	男性	0.33	-	-	-	-	-	0.11	0.67	↑	1.28	2.47
	女性	1.67	-	-	-	-	-	0.56			1.19	
性器ヘルペスウイルス感染症	男性	0.67	-	-	-	-	-	0.22	0.33	↓	0.34	0.82
	女性	-	0.50	-	-	-	-	0.11			0.48	
尖圭コンジローマ	男性	-	-	-	2.00	-	-	0.22	0.22	→	0.33	0.52
	女性	-	-	-	-	-	-	-			0.19	
淋菌感染症	男性	0.33	-	-	-	-	-	0.11	0.44	↑	0.61	0.79
	女性	1.00	-	-	-	-	-	0.33			0.18	

\* 高島保健所管内には性感染症定点医療機関を定めていません。

(2) 疾患別、年齢階級別の報告数(今月)

縦軸：報告数

■ 男性 □ 女性



(3) 疾患別の定点あたり報告数の推移(今年と過去2年)

縦軸：定点あたり報告数

— 全国男性 ■ 滋賀県男性  
— 全国女性 □ 滋賀県女性

